

熊本市水とみどりの森づくり税にご理解を

熊本市では平成17年度から「熊本市水とみどりの森づくり税」(年間個人500円、法人千円～4万円)を活用し、水を蓄え、災害を防止するなどの森林の公益的機能の向上を図り、森林を元気にするための取組を展開しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、熊本市農林水産政策課(☎333-2422)へ。

熊本市水と緑の森づくり税

(農業・ブランド戦略課 ☎328-2403)

ごみ

みんなで実践！食べ残しゼロ 食品ロスを減らしましょう

本市では、食品ロスの削減に取り組んでいます。例年明けは、新年会などで飲食する機会が多くなります。宴会などではつい話が弾んでしまい、料理が残ってしまうことがありますか。

食べ残しを減らすために以下のことにご協力ください。

- ・乾杯後の30分と終宴前の10分は、料理を楽しみましょう(30・10運動)。
 - ・苦手な料理は食べられる人に譲りましょう。
 - ・料理を作った人に感謝して食べましょう。
 - ・「肥後のいっちょ残し」はしない！
- 幹事の方はぜひ皆さんへの声掛けをお願いします。

もったいない食べ残しを減らすため、今日からみんなで実践しましょう！



(ごみ減量推進課 ☎328-2365)

生活用の水使用量 (1人1日あたり)

節水チャレンジ！
目標 218ℓ
(平成30年度までに)

平成28年度 (11月)
227ℓ

お風呂は沸かしすぎない溜めすぎない。家族続けて入浴すれば、節水・省エネになりますよ。

(水保全課 ☎328-2436)

※この数値は速報値であり、最終的に確定する年平均値とは異なる場合があります。

ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の処分期間の末日まで、残り1年3か月！

中国・四国・九州・沖縄各県のJESCO事業所エリア内の高濃度PCBが含まれる変圧器、コンデンサーなどの法律上で定める処分期間は平成30年3月31日までです。

倉庫に保管しているものなどの確認漏れはありませんか。使用し続けることも禁止です。

すべての変圧器、コンデンサーなどの確認をお願いします。

(事業ごみ対策室 ☎328-2365)

住まい

マンション管理相談会

無料

▶日時 1月11日(水) 午後1時半～4時半
※相談は1人30分以内

▶場所 市庁舎2階会議室

▶相談員 【主催】一般社団法人熊本市マンション管理士会

▶申込み 電話で(一社)熊本市マンション管理士会事務局(☎343-0095 平日午前9時～午後5時)へ

あんしん住み替え相談会

無料

熊本地震などにより、住まいの確保にお困りの方に対し、福祉や不動産の関係者が今後の住まい方について相談をお受けいたします。

▶期日・場所

1月12日(木) 国際交流会館5階小会議室

1月18日(水) 健軍文化ホールB会議室

1月25日(水) 城南公民館学習室3

▶時間 午前10時～午後4時(1組30分以内)

▶相談員 熊本市居住支援協議会

▶申込み 各日前日の午後5時までに電話で熊本市居住支援協議会(☎245-5667)へ

あんしん住まいのシンポジウム

無料

「熊本地震と居住支援」をテーマに、シンポジウムを開催します。

▶日時 1月31日(火) 午後1時半～4時半

▶場所 国際交流会館6階ホール

▶テーマ 熊本地震と居住支援

▶定員 100人程度(先着順)

▶申込み 1月16日～25日までに【主催】熊本市居住支援協議会(☎245-5667)へ

上下水道・衛生

排水設備の相談や診断を行っています

無料

「排水の臭いが気になる」「排水の流れが悪い」などの排水設備(屋外の汚水桝や排水管)の困りごとについて、現地での診断や相談を受け付けています。原因を調査し、改善のお手伝いをします。※管内の洗浄や詰まり除去、補修工事などを行うものではありません。申込みは下水道接続世帯に限ります。

詳しくは、熊本市上下水道サービス公社下水道課(☎288-7361)へ。

(給排水設備課 ☎381-1153)

下水道工事が完了した区域は受益者負担金がかかります

下水道工事が完了して、平成27年、28年中に供用開始になった区域では、区域内の土地に対して一度限り、下水道建設費の一部として、受益者負担金(公簿面積(m²)×200円)がかかります。土地所有者の方には、5月中に受益者申告書をお送りします。

※申告書の発送後、いくつかの区域ごとに説明会を行う予定です。

(給排水設備課 ☎381-1153)

浄化槽の清掃は年1回以上行いましょう

浄化槽は使用するにつれて、槽内に汚泥が堆積してきます。機能を維持するには、清掃による汚泥引抜が必要です。

浄化槽の清掃は、年に1回以上(全ぱっ気型は半年に1回以上)必ず行いましょう。

詳しくは、浄化対策課(☎328-2366)へ。

ノロウイルス食中毒注意報発令！

- ・トイレ後や調理前によく手を洗いましょう。
- ・食品は中心部まで十分加熱しましょう。
- ・下痢やおう吐の症状がある場合は、調理に従事しないようにしましょう。

もちつきなど行事で食品を出す場合は、バザー開催届の提出を、食品保健課(☎364-3188)へ。

ふぐの素人調理は危険です



ふぐ毒による食中毒は全国で毎年起こっています。その原因の多くは自分で釣ったり、おすそ分けでもらったふぐを家庭内で調理して起こったものです。

熊本地震からの復興を多様な視点で考える～これからのコミュニティ再生を中心に～ 東日本大震災・過去の災害の教訓を男女共同参画や災害時要援護者などの多様な視点から

無料

熊本地震、東日本大震災などの取組などを共有し、今後の熊本の復興の在り方や災害への備え、東北の復興にもつなげていくシンポジウムです。

▶日時 1月21日(土) 午後0時半～5時(受付:正午～)

▶場所 男女共同参画センターはあもにい

▶内容 ・講演「仙台から熊本へ伝えたいこと」

奥山 恵美子さん(仙台市長)

・事例発表・パネルディスカッション

コーディネーター:田村 圭子さん(新潟大学危機管理室災害・復興科学研究所(協力)教授)

パネラー:

山屋 理恵さん((特非)インクルいわて理事長)、木須

八重子さん((公財)せんだい男女共同参画財団理事長)、

天野 和彦さん(福島大学うつくしまふくしま未来支援

センター特任准教授)、中村 順子さん(認定NPO法人

コミュニティ・サポートセンター神戸理事長)、中園 三千代さん(くまもと県民交流館パレア館長)、藤井 宥貴子(男女共同参画センターはあもにい館長)

・ブース展示・交流会

▶対象 どなたでも

▶定員 100人程度

▶申込み 1月13日午後5時までに所属、氏名、メールアドレス、電話番号をファクス(03-6328-0299)または電子メール(fukkocho.danjohan@cas.go.jp)で復興庁シンポジウム担当(☎03-6328-0274)へ

(男女共同参画課 ☎328-2262)